

春まちグリーン(アスパラガス)

＝福島県農業総合センター＝

>>> 特徴

- 従来品種と同程度の収量である。
- 収穫若茎が太いため、収穫・調製作業省力化できる。
- 萌芽が遅く、遅霜を回避できる。



- 遅霜が回避できるため、中山間地での栽培に適する。
- 萌芽が早い品種と組み合わせることで収穫労力の平準化や栽培規模の拡大が図れる。
- 既存品種「ウェルカム」に比べて、機能性成分であるルチンやポリフェノールが多く含まれている。

▶▶ ルチン: 血圧を下げる効果がある。

▶▶ ポリフェノール: 抗酸化活性があり、老化防止などに効果がある。



名前の意味

「若々しく新鮮なグリーンの若茎を食し、華やかに萌え出る春を待つような希望に満ちた生命力を感じてほしい。」という意味を込めています。

>>> 栽培上の留意点

- 病害虫に対する抵抗性は付与していないので、慣行の防除が必要である。

>>> 来歴の概要

「信濃ヨーデル」から選抜した優良雌系統「9436」と、「Gijnlim」の自殖後代から選抜した優良雄株「9324」を交配して得られた一代雑種(F1)です。

9436
(信濃ヨーデル)

9324
(Gijnlim S.)

「春まちグリーン」